

旭川 - 東京線参入、札幌 - 東京線増便を申し出!!

～ 2003年9月1日より羽田空港競争促進枠により新規路線参入・増便へ!!～

北海道国際航空株式会社(代表取締役社長 滝澤 進 以下ADO)は、2003年1月17日に旭川線新規路線参入および札幌線増便について、羽田空港の競争促進枠使用の申し出を行いましたが、国土交通省から時期尚早とのご指摘も受け、その後検討・調整を行いました結果、本日、下記概要のとおり再度申し出を行い、競争促進枠使用の手続きを進める旨のご回答を得ました。

記

1.【申し出概要】

運航開始時期	2003年9月1日(月)
運航する路線および便数	
(1)旭川 - 東京	夏期(6月1日～11月30日) / 3往復 冬期(12月1日～5月31日) / 2往復
(2)札幌 - 東京	夏期(6月1日～11月30日) / 1往復 冬期(12月1日～5月31日) / 2往復
使用機材	3号機 B767-200(座席数 234席)
再生計画の進捗状況	
(1)再生第二次増資の実施	
(2)最近の収支の状況	
(3)再生計画の確実な実行	

2.【新規路線展開に関する基本的考え方】

再生計画の確実な実行

新規路線展開に当たっては、2002年12月4日に確定した再生計画よりも更なる収支改善を前提としております。

現有経営資源の有効活用

現在の2機体制6便(往復)運航を、3機体制10便(往復)運航とすることにより、生産性の向上を図り、さらなる低コスト運航体制を確立いたします。

「北海道の翼」の明確化

旭川線参入により札幌以外の都市とのネットワーク拡充を図ります。

低価格運賃の提供

現在(旭川 - 東京線)の運賃よりも低い水準で設定いたします。

3.【その他】

運賃額(詳細)、ダイヤ等につきましては、後日決定次第発表いたします。

以上